

相談室だより 2017年12月

担当：米の山病院 MSW 渡辺

早いもので、今年もあとわずかとなりました。新年に立てた今年の目標がなんだったかも忘れてしまい、来年こそは、新年に立てた目標を覚えておけるようにしたいと思います。(^^)

寒い日が続きますが、皆さん風邪などひかれていないでしょうか？

今回の相談室だよりは、久しぶりに無料低額診療事業について書きたいと思います。今回は趣向を変えて、事例ではなく、これまで行ってきた無料低額診療の統計をお知らせしたいと思います。



無料低額診療事業（以下、無低と略）については、これまでに何度か説明をしているので省きますが、無低が始まったのは、2011年の2月からです。2011年度（2・3月分含む）～2017年（10月現在）までの統計が以下のとおりです。

年度	申請数	認可数	新規数	継続者
2011年度	50名	49名	34名	15名
2012年度	61名	53名	15名	38名
2013年度	64名	61名	18名	43名
2014年度	65名	60名	15名	45名
2015年度	54名	53名	20名	33名
2016年度	58名	57名	22名	35名
2017年度	34名	33名	12名	21名



年度毎に比較してみると無低が始まった2011年度は当然のように新規で無低を利用される患者さんが多く、2012年度からは、半年間の無低の期限が切れ、更新者（継続者）が増えているのがわかります。2012年度は申請数と管理部で許可された数との差がありますが、それ以外の年度では、MSWが無低希望者との面談で、申請できると判断した場合には、許可されているケースが多いです。2013年度の61名の無低利用者をピークに少しずつ利用者が減ってきているのがみられます。

年齢層

2011年度：10歳未満2名、10代3名、40代3名、50代12名、60代18名、70代10名、80代1名
2012年度：30代2名、40代11名、50代8名、60代16名、70代11名、80代5名
2013年度：30代2名、40代8名、50代10名、60代21名、70代14名、80代6名
2014年度：30代2名、40代7名、50代10名、60代26名、70代11名、80代3名、90代1名
2015年度：40代5名、50代12名、60代16名、70代15名、80代5名
2016年度：30代1名、40代1名、50代13名、60代23名、70代13名、80代5名、90代1名
2017年度：30代2名、40代3名、50代7名、60代14名、70代4名、80代3名



こうしてみると、60代の無低利用者が多いのがわかります。ちょうど仕事を退職され、年金を受給できる年齢も上がっているため、その後の生活が厳しくなっていることが、無低の面談をしていても感じます。また、2017年度には歯科の無低も始まっており、この中に3名の歯科無低者が含まれています。ここには載せていませんが、男女比率でいえば、男性195名・女性171名となっています。



無低の相談患者に対して、面談をして、無低を利用するだけでなく、必要な社会資源につなぐこともMSWの役目となっています。これまでに、こういった社会資源につなげたかをここでは記載したいと思います。

保険

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
無保険	3	2	1	1	2	1	1
短期国保	1	0	3	5	6	10	3



無低の相談者に毎年みられますが、保険を持たれていない無保険での相談が上記のようになっています。また、保険はあっても、短期国保という患者も毎年多くなってきています。17年度については、10月までの統計ですが、短期国保者については、昨年度よりも少なくなるのではと予測しています。ここからがMSWの腕のみせどころ。ではこういった社会資源につなげたかをみていきたいと思えます。

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
生活保護	9	4	4	4	3	4	1
身障手帳	1	1	1	1	2	2	0
傷病手当	2	0	0	0	0	1	0
雇用保険	3	0	1	0	0	0	0
保険加入(減額)	0	2	2	2	2	1	1
年金裁定請求	2	0	1	0	1	0	0
債務整理	0	1	1	1	0	0	0
就労支援	2	0	1	0	0	0	1
児童・障害等手当	2	0	0	0	0	0	0
障害年金	1	0	0	1	0	4	0
特定疾患	1	0	0	1	0	0	0
日常生活支援	1	0	0	0	0	0	0
虐待対応	0	0	0	1	1	0	0



やはり生活保護につなげたケースが一番多く、身体障害者手帳申請などが続きます。それはもとより、保険加入といった手続きをとる必要があるケースもあり、支援が複雑化しています。たったこれだけの社会資源と思われる方もいるとは思いますが、無低患者が対象となるとなかなか社会資源につなげられない現状があります。そのため、継続者が減っていかず、半年後の面談で再度更新手続きを取るといったことになっています。無低の方は経済面だけでなく、多くの問題を抱えている方も多く、ひとつひとつの問題を解決していけるような支援を行っています。そういった事情を踏まえ、この資料に目を通してもらえたらと思います。

★ インフルエンザが流行しています。みなさん、うがい・手洗いを忘れずに！！



★ 今年1年相談室だよりを読んでいただきありがとうございました。来年からもパワーアップした相談室だよりをお届けしますので、来年もよろしくお願ひします。

★ 犬の年。ワンダフルな1年に!!皆さん、よいお年をお迎えください。



1月号へ続く